

## 分野別資金配分方針の変更について（案）

令和 6 年 ○ 月 ○ 日  
グリーンイノベーションプロジェクト部会

グリーンイノベーション基金の分野別資金配分方針について、既存プロジェクトに対して予見性のない環境変化に対応するとともに、必要となる予算を勘案し、留保枠を変更する。

新	旧
うち少なくとも <u>1000</u> 億円程度を留保枠	うち少なくとも 3000 億円程度を留保枠

※なお、予見性のない環境変化への対応として資金配分の対象となるプロジェクトは以下のとおり。

- ③大規模水素サプライチェーンの構築
- ④再エネ等由来の電力を活用した水電解による水素製造
- ⑥燃料アンモニアサプライチェーンの構築
- ⑦CO<sub>2</sub>等を用いたプラスチック原料製造技術開発
- ⑧CO<sub>2</sub>等を用いた燃料製造技術開発
- ⑨CO<sub>2</sub>を用いたコンクリート等製造技術開発
- ⑩CO<sub>2</sub>の分離回収等技術開発
- ⑭スマートモビリティ社会の構築
- ⑯次世代航空機の開発
- ⑰次世代船舶の開発
- ⑲バイオものづくり技術によるCO<sub>2</sub>を直接原料としたカーボンリサイクルの推進

(参考) 変更後の分野別資金配分方針

令和2年度第3次補正予算で措置され、令和4年度第2次補正予算及び令和5年度当初予算で拡充された「グリーンイノベーション基金」について、各分野において次のプロジェクトに対して予算を配分する。

今後、分野別ワーキンググループ（以下「WG」という。）の審議を経て、担当省庁のプロジェクト担当課室が、各プロジェクトの内容（予算額を含む）を研究開発・社会実装計画として策定する。

想定されていないプロジェクトの組成や実施中のプロジェクトの加速に加え、スタートアップの参画を促す取組等に対応するため、現時点の予算総額2兆7564億円のうち少なくとも1000億円程度を留保枠として確保する。今後、プロジェクト組成の状況を確認した上で、留保枠の見直しや想定プロジェクトの追加等を行う場合には、本配分方針を変更する。

分野名	想定プロジェクト名
グリーン電力の普及促進等分野 (WG 1)	①洋上風力発電の低コスト化 ②次世代型太陽電池の開発 ⑪廃棄物・資源循環分野におけるカーボンニュートラル実現
エネルギー構造転換分野 (WG 2)	③大規模水素サプライチェーンの構築 ④再エネ等由来の電力を活用した水電解による水素製造 ⑤製鉄プロセスにおける水素活用 ⑥燃料アンモニアサプライチェーンの構築 ⑦CO <sub>2</sub> 等を用いたプラスチック原料製造技術開発 ⑧CO <sub>2</sub> 等を用いた燃料製造技術開発 ⑨CO <sub>2</sub> を用いたコンクリート等製造技術開発 ⑩CO <sub>2</sub> の分離・回収等技術開発
産業構造転換分野 (WG 3)	⑫次世代蓄電池・次世代モータの開発 ⑬電動車等省エネ化のための車載コンピューティング・シミュレーション技術の開発 ⑭スマートモビリティ社会の構築 ⑮次世代デジタルインフラの構築 ⑯次世代航空機の開発 ⑰次世代船舶の開発 ⑱食料・農林水産業のCO <sub>2</sub> 削減・吸収技術の開発 ⑲バイオものづくり技術によるCO <sub>2</sub> を直接原料としたカーボンリサイクルの推進 ⑳製造分野における熱プロセスの脱炭素化